

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。  
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

## 安全に関する記号 記号の意味

**警告**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。

**注意**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

## 一般情報に関する記号

**ポイント**

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。

**補足**

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

## &lt;施工の前に&gt;

**注意**

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の施工業者による施工をお願いします。
- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 指定寸法は必ず守ってください。
- 巾木材取付基礎面は、2mm以上の凹凸がないように仕上げてください。すき間が空く場合があります。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。

## ■梱包明細表

## 【1】巾木材本体セット

名 称	略 図	員 数
巾木材本体		1

## 【2】端部キャップセット

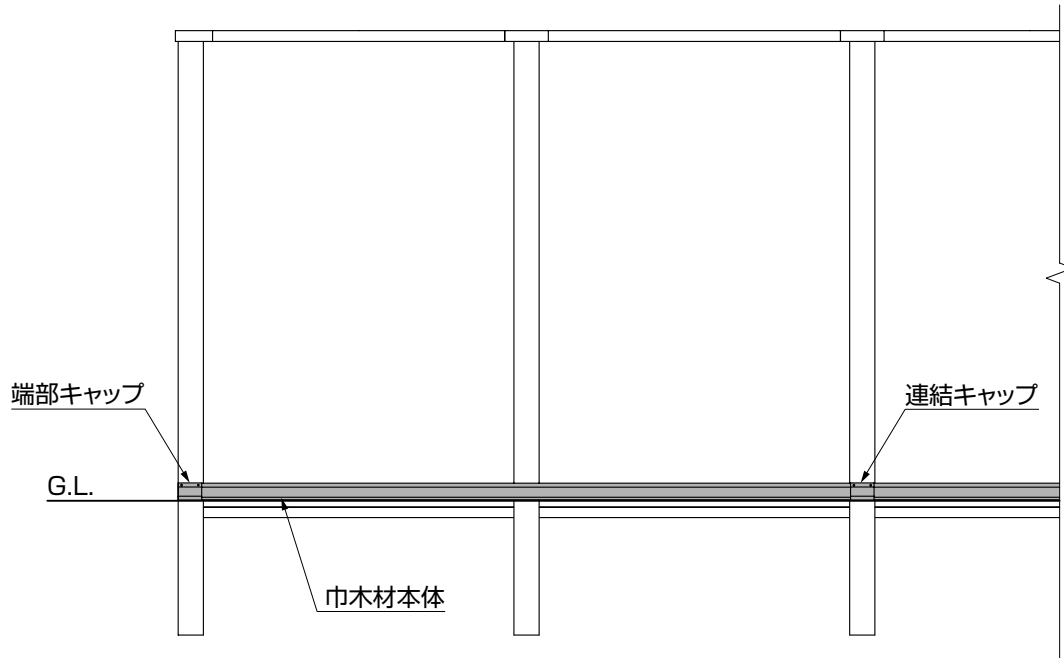
名 称	略 図	員 数
端部キャップ		2
【2-1】φ4×13 薄平ピラスネジ3種 D=7		8
取付説明書 (F213)	—	1

## 【3】連結キャップセット

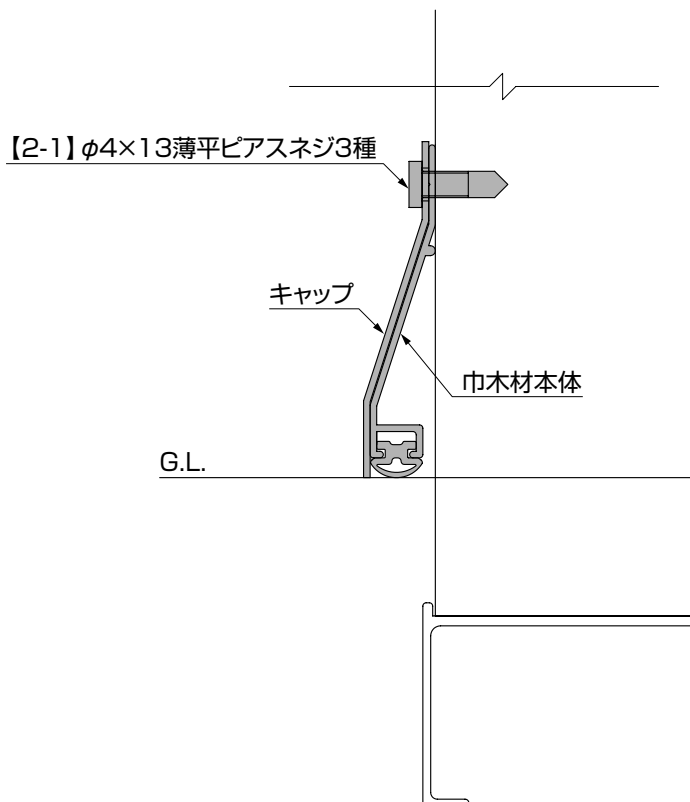
名 称	略 図	員 数
連結キャップ		1
【3-1】φ4×13 薄平ピラスネジ3種 D=7		6

# 1. 基本寸法図

## 1-1 姿図



## 1-2 横断面図

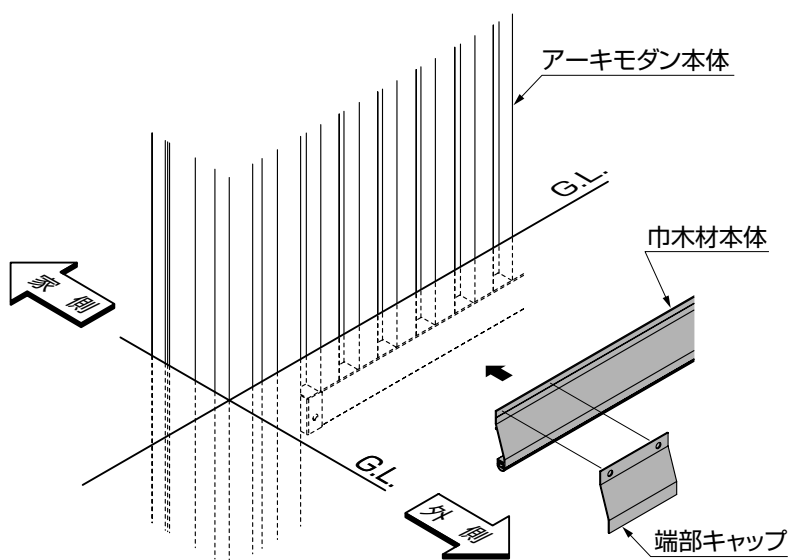


## 2. 巾木材の取付け

### ポイント

- 取付けにはピアスネジを使用していますが、取付けにくい場合は、 $\phi 3.2$ 程度の下孔をあけた後、ピアスネジで止めてください。
- 端柱H2000には補強材が入っています。連結キャップの位置を合わせて、 $\phi 3.2$ 程度の下孔をあけた後ピアスネジで止めてください。
- 巾木材の長さが取付ける本体より長い場合は、取付ける本体の幅に合わせて切断してください。

### 2-1 端部の取付け

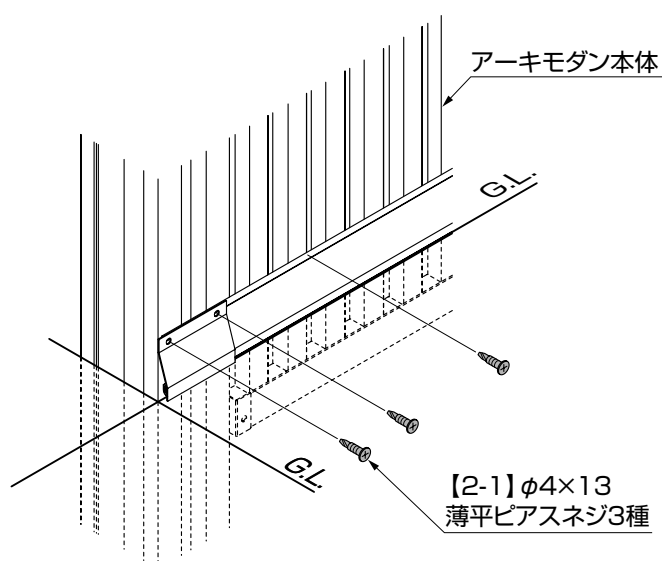


- ①巾木材本体と端部キャップをアーキモダン本体の端部に合わせてください。

### 注意

- 切断面が露出されていると、ケガの原因になります。安全のため巾木材本体の切断面が端部キャップよりはみ出さないようにしてください。

- ②すき間を確実にふさぐため、巾木材本体を軽くG.L.面へ押し付けてください。



- ③ ②の状態のまま、【2-1】でアーキモダン本体に取付けてください。

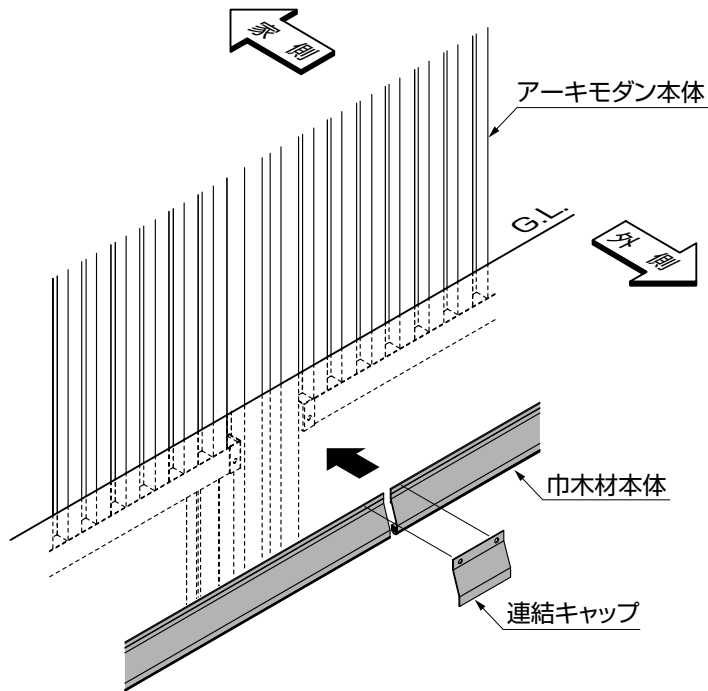
### 注意

- 安全のため、端部キャップは必ず取付けてください。

- ④巾木材の浮きを押さえるために、本体の凸部と巾木材が接する個所を【2-1】で取付けてください。

## 2. (つづき)

### 2-2 連結部の取付け

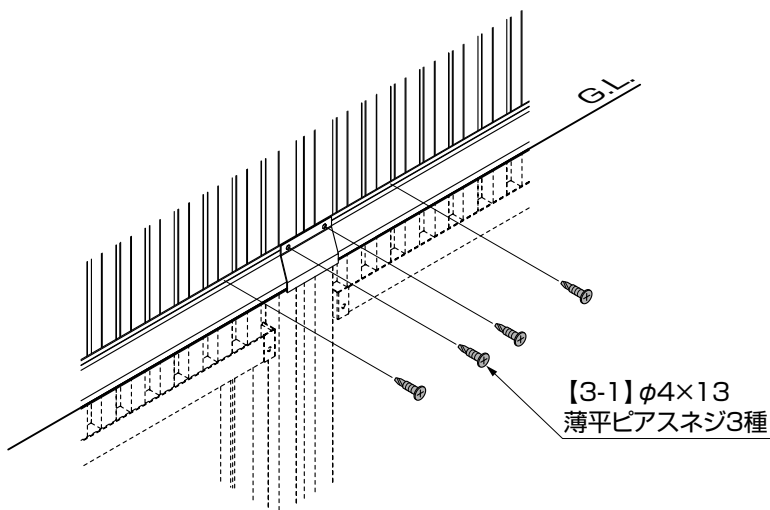


- ①巾木材本体と連結キャップをアーキモダン本体に合わせてください。

#### ⚠ 注意

- 切断面が露出されていると、ケガの原因になります。安全のため巾木材本体の切断面が端部キャップよりはみ出さないようにしてください。

- ②すき間を確実にふさぐため、巾木材本体を軽くG.L.面へ押し付けてください。



- ③ ②の状態のまま、【3-1】でアーキモダン本体に取付けてください。

#### ⚠ 注意

- 安全のため、連結キャップは必ず取付けてください。

- ④巾木材の浮きを押さえるために、本体の凸部と巾木材が接する個所を【3-1】で取付けてください。

取説コード

**F213**

JZZ611566C  
200602A\_1042  
201607D\_1049